脱炭素先行地域 中間評価報告票

提案者名	邑南町
共同提案者名	おおなんきらりエネルギー株式会社
選定回	第1回
重点選定モデル①	
重点選定モデル②	

【先進性・モデル性の類型】

地域課題解決	農業振興（畑作）
地域脱炭素の基盤創出	地域エネルギー会社との連携
需要家・エリア設定	特定行政区等の全域、公共施設群
創出する再エネの種類・導入技術等	太陽光発電（導入方法等に工夫があるもの）、熱利用、高度なエネマネ（VPP、DR、MG、大型蓄電池等）

交付金の交付を受けて交付対象事業が開始された年月	2022/5/11
--------------------------	-----------

1.基礎情報（計画の変更箇所）	
<p>【令和4年度進捗報告票】より（令和5年4月1日変更済み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2.3民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロの取組」に関し、「いこいの村しまね」に小型風力発電設備を導入することになった。（令和5年度に3kWの小型風力発電設備導入予定。） ・「2.4民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組」に関し、「霧の湯」に薪ボイラーを導入することになった。（令和5年度～令和6年度にかけて導入予定。）☒ <p>【令和5年度進捗報告票】より（令和5年7月28日、令和5年10月30日変更済み）</p> <p>令和5年度、PPA事業や充電設備についての説明を追記修正するとともに、「2.3民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロの取組」に関し、「公共施設」に高効率照明機器の導入をするよう計画の追加修正を実施した。令和5年度は、「中野公民館」へ高効率照明機器の導入を実施した。</p>	

<選定当初の計画値との比較>

種類	(E) 現在の 計画値	(F) 選定当初の 計画値	(E)-(F) 現在と 選定当初の 計画値の 比較
民生部門の電力需要量 (kWh/年)	21,938,562	21,937,962	0.0%
再エネ等の電力供給量 (kWh/年)	27,238,972	27,238,972	0.0%
省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	8,773,443	8,773,443	0.0%
自家消費等の割合 (%)	16.3%	16.3%	0.0%
「再エネ等の供給量の合計」のうち先行地域のある 地方公共団体内で発電する再エネ電力量の割合 (%)	100.0%	100.0%	0.0%

2-1.中間評価実施時点までの「実質ゼロ」の達成率

$$\left(\frac{\begin{array}{|c|c|} \hline 3,797,614 & (\%) \\ \hline 833,142 & (\text{kWh/年}) \\ \hline \end{array}}{\begin{array}{|c|c|} \hline 0 & (\%) \\ \hline 0 & (\text{kWh/年}) \\ \hline \end{array}} + \frac{\begin{array}{|c|c|} \hline 0 & (\%) \\ \hline 0 & (\text{kWh/年}) \\ \hline \end{array}}{\begin{array}{|c|c|} \hline 21,938,562 & (\text{kWh/年}) \\ \hline \end{array}} \right) \div \begin{array}{|c|c|} \hline 4 & (\%) \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|c|} \hline 4 & (\%) \\ \hline \end{array}$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳							
				自家消費等	相对契約	再エネメニュー	証書				
民生・家庭	戸建住宅	19	13,979,582	44,918	0	0	0	44,918	0	24	
	その他							0			
民生・業務その他	オフィスビル	5	1,739,380	427,252	0	0	0	427,252	0	251	
	商業施設	1	1,316,970	209,278	0	0	0	209,278	0	116	
	宿泊施設	1	809,816	4,110	0	0	0	4,110	0	2	
	その他							0			
公共	公共施設	5	4,092,814	147,584	0	0	0	147,584	0	81	
	その他							0			
合計			(C) 21,938,562	833,142	0	0	0	(A) 833,142	(B) 0	474	

2-2.中間評価実施時点における新規再エネ導入量

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
0	613	514							1,127

※対象年度中に導入完了した、先行地域事業による新規再エネ設備について記載してください（交付金充当の有無は問いません。）。

3.電力需要家との合意形成の状況

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	矢上地区	856	D	電気代削減相談会や出前講座等による事業説明を2か月に1度のペースで開催し、合意形成を図る
2	中野地区	553	D	電気代削減相談会や出前講座等による事業説明を2か月に1度のペースで開催し、合意形成を図る
3	田所地区	732	D	電気代削減相談会や出前講座等による事業説明を2か月に1度のペースで開催し、合意形成を図る

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	大型ショッピングセンター	2	C	令和5年度中に1件完了し、令和6年度中には、残り1件の大型ショッピングセンターへの了解を取り付ける予定
2	JA関連施設	4	C	令和6年度中に改めて、詳細説明を実施し、パネル設置施設にはシミュレーションを提示する。
3	事務所	161	C	令和5年度中に7件の合意形成を取り付けたが、令和6年度中は、事業説明を進め、了解いただいた事業所から順次パネル設置を行う。
4	宿泊施設	4	C	令和5年度1件の合意形成を取り付けたが、令和6年度中に事業説明を完了させ、パネル設置施設にはシミュレーションを示す予定
5	病院	1	A	令和6年度中には、シミュレーションを提示しPPAによる再エネ電力供給の了解を得た。詳細設計の後、資材調達を行い、令和7年度には、工事着手する予定。
6	農家	803	D	既に2名から複数箇所の農地に対して問合せをいただいた。農産物の遮光率に係るデータださろう農産物から導入を進め、効率的に事業が展開するよう努めている。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設（高圧施設）	31	A	合意形成は完了しているため、施設ごとのシミュレーションを作成の上、パネル設置を行う
2	道の駅	1	A	合意形成は完了しているため、パネル設置可能場所を共有し、事業を進める。

4-1.民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現に向けた進捗状況

【再エネに係るもの】

■取組①：PPA等による太陽光発電設備と蓄電池の設置

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	太陽光発電設備設置（公共施設・事業所・一般住宅）									
		蓄電池設備設置（公共施設・事業所・一般住宅）									
	目標値	単年度	280.595	561.0835	729.3095	1117.7772	782.243				
	(単位:kW)	累計	280.595	841.6785	1570.988	2688.7652	3471				
状況	工程	太陽光発電設備設置（公共施設・事業所・一般住宅）									
		蓄電池設備設置（公共施設・事業所・一般住宅）									
	実績	単年度	0	613	514.36						
	(単位:kW)	累計	0	613	1127.36						

取組概況	<p>おおんきらりエネルギーによる電気代削減相談会や需要家個々への事業説明等により、PPAへの問合せが増加し始めており、令和5年度末時点で、公共施設5箇所・事業所4箇所・一般住宅9箇所にPPAによる太陽光発電設備を導入完了した。そのうち、一般住宅6件で蓄電池を同時に導入完了した。この他にもシミュレーション作成中のもの等含めると40件以上（公共施設5箇所・事業所7箇所・一般住宅31箇所）の案件を進めている状況である。</p> <p>令和6年度9月末時点で、事業所2箇所、一般住宅10件、ソーラーシェアリング1件が完成している。</p>
------	--

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組②：PPA等によるソーラーカーポートの整備

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	ソーラーカーポート（公共施設・事業所）									
		目標値	単年度	264.9	794.7	971.3	971.3	529.8			
	(単位:kW)	累計	264.9	1059.6	2030.9	3002.2	3532				
	状況	工程	ソーラーカーポート（公共施設・事業所）								
実績			単年度	0	0	0					
(単位:kW)		累計	0	0	0						

取組概況	<p>当初、補助対象の想定で計画提出していたが、ソーラーカーポートの躯体部分については、対象外ということもあり、採算性を考慮し、令和5年度は事業実施に至らなかった。令和6年度からは、補助対象となるため、計画実施に向けた再見積りに取りかかっている。</p> <p>令和6年度は、公共施設1件で工事着手予定、事業所1件で概算設計に着手している。</p>
------	--

<民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について>

【再エネに係るもの】

■取組③：小型風力発電設備導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	小型風力発電設備導入									
		目標値	単年度	0	3						
	(単位:kW)	累計	0	3							
	状況	工程	小型風力発電設備導入								
実績			単年度	0	3	0					
(単位:kW)		累計	0	3	3						

取組概況	<p>令和5年度、騒音やバードストライク等を考慮の上、プロポーザルによる事業者の選定を行った。選定の結果、レンズ型の小型風力発電設備（3kW）を採用し、風量が確保できるいこいの村しまねの敷地内に設置することとし、設計と工事を実施した。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組①：公用車のEV車への切り替え

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		公用車のEV車への切り替え								
	目標値 (単位:台)	単年度	0	1	3	3	3				
		累計	0	1	4	7	10				
状況	工程		公用車のEV車への切り替え								
	実績 (単位:台)	単年度	0	1	1						
		累計	0	1	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0.9	1.8						

取組概況	<p>令和5年度、1台のEV車導入を行った。次年度以降も各課所管の公用車の切替のタイミングで順次EV車へ切り替えていくように協議・調整を行った。令和6年度も今年度と同様に公用車のEV車への切り替えを予定している。一方で、長距離移動を行うタイプの公用車では、EV車への切り替えに慎重な意見も多い。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組②：充電設備の充実

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			公共施設2か所	公共施設6か所	公共施設1か所					
	目標値 (単位:基)	単年度	0	2	6	1	0				
		累計	0	2	8	9	0				
状況	工程			邑南町役場本庁舎 2か所	公共施設6か所	公共施設1か所					
	実績 (単位:基)	単年度	0	2	1						
		累計	0	2	3						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

取組概況	<p>令和5年度は、急速充電1基と普通充電1基を邑南町役場本庁舎駐車場に設置完了した。また、普通充電器の0円設置も導入を決定し、プロポーザルによる事業者選定を実施した。選定された事業者により、令和6年度中に普通充電設備が整備される予定である。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組③：道の駅瑞穂再整備（空調設備）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設計	工事							
	目標値 (単位:工程)	単年度	設計	工事							
		累計	1	2							
状況	工程			設計	工事						
	実績 (単位:工程)	単年度		設計	工事						
		累計		1	1						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0	0						

取組概況	<p>当初計画においては、空調設備設計について交付金を活用する計画としていたが、実際の設計にあたり空調部分を切り離した設計が困難なことから、交付金の活用は見送る事となった。また、令和5年度に計画していた工事については、入札不調にはなったが、令和6年度当初には着手し、年度内に完了見込みである。</p>
------	--

【省エネに係るもの】

■取組④：道の駅瑞穂再整備（融雪設備）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		測量設計調	実施設計	工事						
	目標値 (単位:工程)	単年度	設計	設計・工事	工事						
		累計	1	2	3						
状況	工程		測量設計調	実施設計	工事						
	実績 (単位:工程)	単年度	設計	設計・工事	工事						
		累計	1	2	3						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

取組概況	<p>令和5年度については、本体工事の不落の影響で融雪設備自体の工期が遅れることとなったが、融雪設備の設計を完了させ工事発注までを年度内に行った。予定通り工事が完了するよう、関係機関と情報共有しながら事業を進めるよう確認をした。</p> <p>令和6年度は、令和7年2月の融雪設備工事完了を目指し工事を進めている。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑤：道の駅瑞穂再整備（農業振興）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			集荷実証実験	新規出荷者 モデル検証	事業開始					
	目標値 (単位:工程)	単年度		1	1	1					
		累計		1	2	3					
状況	工程			集荷実証実験	新規出荷者 モデル検証	事業開始					
	実績 (単位:工程)	単年度		1	1						
		累計		1	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0	0						

取組概況	<p>令和5年度は、現状の道の駅を運営している指定管理予定者により、現出荷者に向けたニーズ調査と集荷実証実験の実施を行った。道の駅の開業と合わせ、生産者の高齢化等による出荷数の減少や集出荷の効率化を目的とした事業実施に向け準備を進めた。出荷者宅への集荷実験の実施や出荷量を増やすことのできる農家から集荷する体制の構築（集荷量と集荷時間帯の連絡体制）を具体的に協議することができた。</p> <p>令和6年度は、集荷利用者の対象を広げ、集荷条件を整理し集出荷体制の効率化を図っている。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑥：道の駅瑞穂再整備（ゼロカーボンドライブ）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			検討	検討	事業実施					
	目標値 (単位:工程)	単年度		1	1	1					
		累計		1	2	3					
状況	工程			検討	検討	事業実施					
	実績 (単位:工程)	単年度		1	1						
		累計		1	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0	0						

取組概況	<p>道の駅開業と合わせ、ゼロカーボンドライブを目的とした、充電スタンドの設置やEV車のカーシェアリングなど、道の駅を基点とした人やモノ効率的な移動のあり方について、検討を進めた。農産物を取り扱う産直市が中心となる道の駅であることから、効率的な農産物の集出荷にゼロカーボンドライブの仕組みを組み込めないかと意見交換を行った。</p> <p>令和6年度は、令和7年度の開業に合わせ、EV充電スタンド整備の段取りを行っている。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑦：スマート農業や有機農業の推進

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程										
	目標値 (単位:工程)	単年度	1	1							
		累計	1	2							
状況	工程										
	実績 (単位:工程)	単年度	1	1							
		累計	1	2							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0							

取組概況	<p>令和5年度は前年度より策定に取りかかっていた邑南町有機農業実施計画（令和5年度から令和9年度）が策定に至り、策定とともにオーガニックビレッジ宣言の表明を行った。邑南町が5年後に目指す目標についても示し取り組みを開始した。</p> <p>令和6年度は、有機米の給食利用をすすめるなど事業展開を図っている。</p>
------	--

【省エネに係るもの】

■取組⑧：家庭や事業所の省エネへの行動変容

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程										
	目標値 (単位:t-CO2)	単年度	508.8	508.8	508.8	508.8	508.8				
		累計	508.8	1017.6	1526.4	2035.2	2544				
状況	工程										
	実績 (単位:t-CO2)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

取組概況	<p>令和5年度より、毎月発行される広報おおなんにおいて「知っとる？脱炭素」のコーナーを設け、再生可能エネルギーの地産地消による環境と経済の両立の重要性や省エネの基礎知識などの情報発信を始めた。また、加盟する広島広域都市圏で実施している「うちエコ診断」を活用し省エネの意識醸成に努めた。</p> <p>令和6年度も、広報おおなんによる情報発信や広島広域都市圏実施の「うちエコ診断」の活用を呼びかけている。</p>
------	--

【省エネに係るもの】

■取組⑨：公共施設や一般家庭のZEB・ZEHの推進

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程										
	目標値 (単位:工程)	単年度		1	1	1					
		累計		1	2	3					
状況	工程										
	実績 (単位:工程)	単年度		1	1						
		累計		1	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0	0						

取組概況	<p>令和5年度では、町内の建設業者や工務店に一般住宅向けの省エネリフォームの補助金活用を周知し、町内の省エネリフォームの需要掘り起こしに務めた。一方で、省エネリフォームの効果についての認識を認知してもらう必要があると認識している。</p> <p>令和6年度からは、島根県の重点加速化事業の活用も想定し、町内の施工業者に呼びかけを行っている。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑩：地域住民の健康増進事業の推進

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			検討・準備	計画策定						
	目標値 (単位:工程)	単年度		1	1						
		累計		1	2						
状況	工程			検討・準備	計画策定						
	実績 (単位:工程)	単年度		2							
		累計		2							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0							

取組概況	<p>令和5年度は、これまで邑南町で取り組んできた「おおなんヘルスツーリズム」や健康増進事業等に脱炭素の要素の意味合いも含まれることを関係課との意識共有に取り組んだ。また、邑南町では、健康増進計画を策定し、次年度より12年間の計画で事業に取り組む。</p>
------	--

【省エネに係るもの】

■取組⑪：環境マネジメントシステムの導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		情報収集	共同研究提案	共同研究・効果検証						
	目標値 (単位:工程)	単年度	1	1	1	1	1				
		累計	1	2	3	4	5				
状況	工程				情報収集 システム選定						
	実績 (単位:工程)	単年度	0	0	1						
		累計	0	0	1						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

取組概況	<p>本事業で発電される再生可能エネルギーの余剰分を効率的に活用することを主眼としたエネルギーマネジメントの体制を検討し始めたが、十分な発電量が確保できていない段階で、十分な検討には至っていない。一方で、情報収集には努めている。</p> <p>令和6年度は、具体的なエネルギーマネジメントシステムの選定に着手している。10月にはシステム選定を終え、令和7年度より運用開始を見込んでいる。</p>
------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑫：高効率照明機器の導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			中野公民館	<ul style="list-style-type: none"> 高原小体育館 羽須美中 テニスコート 出羽公民館 	いわみスタジアム					
	目標値 (単位:件)	単年度		1	3	1					
		累計		1	4	5					
状況	工程			中野公民館	<ul style="list-style-type: none"> 高原小体育館 羽須美中 テニスコート 出羽公民館 	いわみスタジアム					
	実績 (単位:件)	単年度		1	2						
		累計		1	3						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0.03	0.09						

取組概況	<p>令和5年度は、公共施設のLED化として、「中野公民館」のLED導入に着手した。設計と工事を完了させ、令和6年2月には完了している。また、次年度以降のLED化の対象施設を施設所管課と協議し、遅延なく事業を進めていけるよう状況共有も行った。</p> <p>現在、出羽公民館は施工完了し、高原小学校体育館の工事に着手している。また、羽須美中テニスコートについては、高原小学校の工事終了後着手予定で、年度内に完了の見込み。</p>
------	--

4-2.民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の進捗状況

■取組①：薪ストーブ導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		薪ストーブ導入									
	目標値 (単位:台)	単年度	2	2	2	2	2					
		累計	2	4	6	8	10					
状況	工程		薪ストーブ導入									
	実績 (単位:台)	単年度	12	2	1							
		累計	12	14	15							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	3.6	7.4	11.4							

取組概況	<p>薪ストーブは、申込みが前年度を上回るペースであったが、資材の調達遅れで導入に鈍化し、次年度以降に見送る案件が多く見られた。しかしながら、調達の見込みがつき始めたとの情報が聞かれ始めたため、次年度は今年度を上回る実績を見込む。</p> <p>令和6年度は、4件の申請がされ、引き続き募集しており、そのうち1件が工事完了している。</p>
------	--

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組②：ソーラーシェアリングの導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				ソーラーシェアリングの導入						
	目標値 (単位:kW)	単年度			1057.75	1057.75	2115.5				
		累計			1057.75	2115.5	4231				
状況	工程		事前調整	資材調達	ソーラーシェアリングの導入						
	実績 (単位:kW)	単年度	0	0	55.2						
		累計	0	0	55.2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	10.5						

取組概況	<p>ソーラーシェアリングは、農地の一時転用に時間を要したため、今年度の完成には至らなかったが、資材調達までは完了し、次年度の完成を見込む。また、他の農地からの問い合わせも増えていることから今後増加するものと見込むが、出力制御との兼ね合いを考慮し、1ヵ所で整備する規模を再検討する必要があると認識している。</p> <p>令和6年9月に1箇所(55.2kW)が完成し運用を開始する。また、1箇所基本設計に入り終了後地権者及び耕作者との了解の上で、農業委員会に一時転用の申請を開始する。さらに、その他の農地からも問い合わせを頂いており、事業説明後了解を頂いた時点で基本設計に取りかかる。</p>
------	--

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組③：EV車の普及（自家用車）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		EV車の普及								
	目標値 (単位:台)	単年度	3	6	12	24	48				
		累計	3	9	21	45	93				
状況	工程		EV車の普及								
	実績 (単位:台)	単年度	23	6	0						
		累計	23	29	29						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	5.4	5.4						

取組概況	<p>EV車の普及は、大きく増加している状況ではないが、ユーザーの興味関心は高くなりつつあると感じている。積雪地域で長距離移動を要する地域のためEV車の走行距離を懸念する声や、軽トラックのEV車の要望が多く聞かれた。今後は、生活スタイルに応じたEV車の利活用を発信することで、懸念の声を克服するきっかけとなると想定される。</p>
------	---

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組④：EV車の普及（農事用車）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		EV車の普及								
	目標値 (単位:台)	単年度	0	0	3	5	12				
		累計	0	0	3	8	20				
状況	工程		EV車の普及								
	実績 (単位:台)	単年度	0	0	0						
		累計	0	0	0						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0	0	0						

取組概況	EV車の普及は、大きく増加している状況ではないが、ユーザーの興味関心は高くなりつつあると感じている。特に軽トラ車種へのEV化の要望が根強くあり、メーカーにも呼びかけているが、市場での流通がないため広がらない。軽トラ車種の市場拡大に向けた取組強化について、自動車メーカーへの要望は随意伝えていく。
------	---

< 民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組⑤-1：農業の電化（ハウスのエネルギー源や農耕具の電化）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程			農業の電化 詳細検討							
	目標値 (単位:工程)	単年度		1							
		累計		1							
状況	工程			電動農機具展示会実施 農業の電化 詳細検討							
	実績 (単位:工程)	単年度		1							
		累計		1							
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計		0							

取組概況	農業の電化については、ルンパ型草刈機のデモンストレーション実施や、電気用工具の展示会などを実施した。これらの機会を通じたユーザーの反応を元に、草刈機など、軽作業の農具の電化の補助事業を次年度から実施することとした。
------	---

■取組⑤-2：農業の電化（ハウスのエネルギー源や農耕具の電化）

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				電動農機具補助事業開始						
	目標値 (単位:工程)	単年度			23	23	23				
		累計			23	46	69				
状況	工程				電動農機具補助事業開始						
	実績 (単位:件)	単年度			23						
		累計			23						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計			0						

取組概況	令和6年度より、電動農機具導入補助事業として、募集を行ったところ、35件の申請があり、予算の範囲内で23件の交付を決定した。次年度以降も補助事業を継続していく見込み。
------	---

<民生部門電力以外の温室効果ガス排出削減等の取組>

■取組⑥：薪ボイラー導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		実施設計	工事						
	目標値 (単位:工程)		1	1						
	累計		1	2						
状況	工程		実施設計 薪確保	工事						
	実績 (単位:工程)		1	1						
	累計		1	2						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		0	0						

取組概況	<p>温浴施設いわみ温泉霧の湯への薪ボイラーの導入については、令和5年度に実施設計を完了させた。また、薪ボイラー導入に伴う、薪の供給体制の確立に努め、町内事業者と薪の整備・保管の施設の確保を行った。次年度で工事完了まで至ることも確認した。</p> <p>令和6年度は、6月に工事着手し、年度内の工事完了を見込んでいる。</p>
------	---

5-1.共通KPIの進捗状況

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	2,800,000	5,600,000	8,400,000	360,000,000				
	累計	0	2,800,000	8,400,000	16,800,000	376,800,000				
実績	単年度	0	2,261,843	21,089,211						
	累計	0	2,261,843	23,351,054						

5-2.個別KPIの進捗状況

■指標①：電気料金の地域内循環

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	2,800,000	5,600,000	8,400,000	360,000,000				
	累計	0	2,800,000	8,400,000	16,800,000	3,768,000,000				
実績	単年度	0	2,261,843	21,089,211						
	累計	0	2,261,843	23,351,054						

実績詳細	<p>令和5年度よりPPAによる電力供給と取次による電力小売供給を順次開始したことにより、これまで町外の企業に支払いを行っていた電気料金のうち、令和5年度分は約2,261千円を町内で設立したおおなんきりエネルギーに支払うこととなり、町外に流出する電気料金の一部を町内に消費する形が確立された。年度途中からの供給開始であったこともあり、目標額には到達しなかった。令和6年度は、小売供給件数も増加し、8月使用分時点で、目標数値を大幅に上回っている。</p>
------	--

<個別KPI>

■指標②：蓄電池等を活用した避難訓練回数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	1	2	4	5				
	累計	0	1	3	7	12				
実績	単年度	0	1	1						
	累計	0	1	2						

実績詳細	<p>令和5年度は、EV車を活用して公民館での避難訓練を実施した。停電状況を想定し、EV車の電気を動力として、家電製品を使う実践を体感する機会となった。公の場でのこのような訓練を通じて、自宅でも応用できるとの感想が多くあったため、固定の蓄電池だけでなく、EV車も動く蓄電池として、非常時にも活用できることの認知をいただく機会となった。</p> <p>令和6年度は、10月に訓練を実施する予定となっている。</p>
------	--

<個別KPI>

■指標③：省エネ行動の啓発や再エネ発電設備や熱利用設備導入によるCO2排出削減量

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	0	73	146	219	12,900				
	累計	0	73	219	438	13,338				
実績	単年度	0	33.1	110.6						
	累計	0	33.1	143.7						

実績詳細	<p>令和5年度は、PPAによる再生可能エネルギー由来の電力の供給が開始されたことで、CO2排出削減量が確認された。年度途中からの供給開始であったことから、目標値を大きく下回っているが、令和6年度は、PPAによる電力供給量が増えていくことから、比例してCO2排出削減量も増加すると見込まれる。また、省エネ行動の誘発や薪ボイラー等の導入などPPA以外のCO2排出削減策も講じられ始めることから、今後もCO2排出削減量は増えていくと見込まれる。</p>
------	--

6.事業実施体制の現状

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	おおなんきらりエネルギー株式会社	合意をいただけた需要家に対して順次、事業を実施している。	需要家ごとに採算性を確認し、採算性が確認されれば実行に移す。一方で、資金調達に課題がある。	15
再エネ発電事業	おおなんきらりエネルギー株式会社	新たな出力制御のルールへの対応や発電設備の採算性を確認しながら、事業実施の調整を進めている。	太陽光に関しては、10kW以上が出力制御の対象になったことを考慮しながら、設備整備を進める。	25
小売電気事業 (地域新電力)	おおなんきらりエネルギー株式会社	取次店として電力供給を開始したが、順次供給施設を増やしていくべく、電力源との兼ね合いを調整している。	初期段階として公共施設への供給を実施し、状況を見ながら、一般への供給に着手する。	—

7.事業継続性（横展開の可能性等の観点を含む）の見込みについて

事業継続性を見込み
<p>事業継続性については、進捗を更に加速度的に進める必要があるという認識のもと、合意形成に取り組んでおり、需要家からも再エネ電力の導入に前向きな感触を得ており、取組が実を結びつつあると認識している。一方で、金融機関からの融資については、地元金融機関と案件毎の融資は取り付けているが、年度毎の枠融資協議を地元金融機関だけに拘らず、地元信用金庫等の金融機関とも協議を行うことで、事業費全体の見通しをつけたいと考えている。</p> <p>また、選定エリア外からもPPAや小売供給についてご要望を頂いていることやおおなんきらりエネルギーとしても経営基盤を強固にするためにも、これまでの成果に基づいて、横展開を進めていく予定にしている。現在、国費に頼ることなく同様の事業をエリア外に展開して行くべく、財源の確保含めて準備を進めており、財源見通しがつけば、エリア外にも事業を横展開していく。</p>

自治体内外への横展開に向けた方針の検討状況について
<p>脱炭素先行地域づくり事業の成果の横展開としては、町内選定エリア内に対して、PPAおよび小売供給の実施を想定している。PPAに関しては、ふるさと寄附や企業版ふるさと納税等の使途に脱炭素事業を指定できるように財源を確保しながら、予算の範囲内で実施していることを検討している。また、返礼についても邑南町内で発電された電力を活用することを検討している。</p> <p>町外のエリアについては、共同提案者のおおなんきらりエネルギーの事業として電力小売供給を中心に展開していくことを想定している。</p>

8.地域の将来ビジョンへの位置づけの状況
<p>現在策定中の邑南町第3次総合振興計画に脱炭素先行地域づくり事業を位置づけるとともに、選定エリア外にもエネルギーの地産地消を通じた地域内経済循環の確立やCO2の排出削減の成果を波及させるよう位置づける。</p>